

玉浦西地区まちづくりニュース 第25号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

新しいまちの名称候補を選出

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第25回会議が9月25日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、新しいまちの名称候補を選出するとともに、「避難のルール等について」「健幸地区を目指した地区内の施設、設備の内容（案）」「農業との具体的な連携方法、連携内容等（案）」「まつり、イベント、復興祭等地区行事に関する内容等（案）」「地元団体等の具体的な活用方策等（案）」に関する事務局案について協議を行いました。

地区の名称候補については、全国から応募のあった152案の中から検討委員の投票により、上位5つとなった次の5案を最終候補として選出しました。

この5案について、玉浦西地区にお住まいになる方（中学生以上を対象）による投票を行い、新しいまちの名称を決定いたします。

候補番号	候補名称	候補名称の意味や由来
1	きぼうのもり 希望の杜	被災された皆様が、新たな土地で新たな希望や望みを持って生活していただければと思い「希望の杜」という名称を提案いたします。
2	たまうらにし 玉浦西	玉浦の再生のために、玉浦の名前は残していくべきだという思いと、これまでも街づくりにずっと玉浦西という地区名を使ってきた。この名前は何らかの形で残してもらいたい。
3	ていざんにし 貞山西	東日本大震災で被害を受けた地域六地区には伊達政宗公開削の貞山堀がある。阿武隈川の河口左岸から仙台空港までの歴史文化のある地域である。大震災〔大津波被害〕からの復興、六地区の集団移転の新しい街である。移転地玉浦西地区と貞山堀のある六地区から「貞山西」名付ける。
4	のぞみがうら 希が浦	歴史ある玉浦地区を忘れず、新しく生まれ変わるこの地域が希望あふれる町になります様、玉浦の一字を入れました。
5	ほなみの 穂波野	海までまっすぐにのびた玉浦街道。その両脇に広がる田園風景。むせかえる様な緑、実りの黄金色、渡る風の際においても季節によって違い 30年前に初めて見た時はその美しさに感動しました。

また、今回事務局より示された検討課題原案については、各原案をたたき台として、今後地区の中で具体的な検討を進めていくこととなりました。

なお、前回の会議で検討した公園、緑道の管理も踏まえた整備の内容については、事務局で協議、検討を加え、次回の会議において事務局より報告される予定です。